

7月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

2019. 6. 28 文京区立本駒込幼稚園



45周年をお祝いして



園長 原田幸子

いよいよ1学期の最終月となりました。4月に新しい環境での生活がスタートし、この3か月間で大きく成長し、生き生きした表情で遊んでいます。年長組のプール掃除、プール開きと続き、子どもたちが心待ちにしていたプール遊びが始まりました。水に親しんだり、友達と触れ合ったりしながら、安全で楽しいプール遊びにしていきます。

先日の開園45周年を祝う会では、歴代の園長先生方、学校運営連絡協議委員の皆様、たくさんの保護者の方と一緒に幼稚園の誕生日をお祝いすることができました。年長組が張り切ってお祝いの言葉をいう姿はとても立派でした。ご来賓からも、入園式以降のそれぞれの学年の成長にお褒めの言葉をいただきました。

教員は45周年に向けて「祝う会の進行」「園児の言葉と歌」「壁面装飾」「記念品」「記念誌(制作進行中)」と役割分担をし、担当中心に取り組みを進めました。事務、主事(用務)、保育補助員、臨時職員も接待、清掃、記念品や装飾製作などを行いました。私は、全体統括という役割でしたが、45周年という節目の年の祝う会が、少しでも華やかになるように5段のケーキを考え、非常勤職員や学生ボランティアの力を借りながら、数日間かけて完成させました。ケーキを見たときの子どもたちの歓声や「おいしそうだね」「食べられたらいいね」と言う会話、保護者の方からの「素敵でしたね」とのお声掛けなどから、「頑張ったかいがあった!」と思いました。教職員それぞれが責任を担い、力を合わせて一つのことをやり遂げることで、私たち自身も達成感を味わうことができました。また、リサイクル委員の方には分かりやすいリサイクルのお話をいただきました。

祝う会の第二部のパントマイム鑑賞では、体の動きや表情で様々なことを表現するパントマイムを食い入るように見たり、一緒にパントマイム体験をしたりして楽しいひとときでした。その中で、チカパンさんがパントマイムの説明をし、「自分の前に大きなガラスがあるつもりで手を当ててみて」と話すと、子どもたちから「見えないよ!」と声があがりました。するとチカパンさんは「パントマイムは、目や耳ではなく、心の目で見るとだよ」と教えてくださいました。「心の目」とは、とても素敵な表現だと私は感心しました。表面には表れないものを感じ取る力は、想像力、創造力、思考力、判断力、思いやり、感謝の気持ちなど様々な力につながり、豊かな感性や人と関わる力が育まれます。

私たち大人が、様々なことを感じ取り、豊かに表現をすることで、子どもたちの心の目を育てていきたいですね。日々の生活と共に、今後は夏まつり、運動会やもちつきなどでご協力いただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

